

令和6年度学校評価（教職員自己評価）

評価項目	回答 対象 所属	そう思う	おおむね そう思う	十分では ないと思う	そう思わ ない	携わって いない	理由・意見等
(1)学校教育目標や目指す学校像、グランドデザインを意識して、日常の教育活動を行うことができた。	教務 舎務 事務 30名	17.0%	83.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(2)各部署(教務・舎務・事務)の職員と協働し、創造的に業務を推進することができた。		26.0%	67.0%	7.0%	0.0%	0.0%	
(3)効率的に校務を進め、長時間勤務解消に努めることができた。		40.0%	53.0%	7.0%	0.0%	0.0%	
(4)公務員としての自覚と自らの行動に責任をもち、服務規律の保持・徹底に努めることができた。		70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(5)課題意識をもち、課題解決に向けた学校運営へ参画意識が高めることができた。		26.0%	70.0%	1.0%	0.0%	0.0%	
(6)費用対効果やコストに対する意識を高めることができた。		33.0%	53.0%	1.0%	0.0%	0.0%	
(7)幼児児童生徒の障がいの状況を踏まえ「育成を目指す資質・能力」を明確にして、教育課程の編成・実施・評価・改善を行っている。	教務 19名	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	0.0%	
(8)ICTを活用し、幼児児童生徒にとって分かりやすい授業や学習活動を行っている。		21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	0.0%	
(9)「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を行っている。		5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	0.0%	
(10)幼児児童生徒の人権を尊重し、気持ちに寄り添った姿勢で教育活動を行うことができた。		52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%	
(11)教科指導や視覚障がい教育、ICT活用に関する専門性の向上を図るための自己研鑽に努めることができた。		26.3%	63.2%	10.5%	0.0%	0.0%	
(12)他者への思いやりや豊かな心の育成に向け、「考え・議論する道徳」の授業や学校教育全体を通じた道徳教育の充実を図る取り組みを行っている。		5.3%	73.7%	10.5%	0.0%	10.5%	
(13)発達段階に応じた計画的なキャリア教育を推進することができた。		15.8%	52.6%	26.3%	0.0%	5.3%	
(14)福祉制度やサービス、進路に関する情報をわかりやすく説明することができる。		10.5%	26.3%	47.4%	5.3%	10.5%	
(15)自立に向けた基本的な生活習慣の確立する教育ができた。		15.8%	63.2%	21.1%	0.0%	0.0%	
(16)集団生活におけるきまりや時間を意識した態度を育てる教育ができた。		10.5%	68.4%	21.1%	0.0%	0.0%	
(17)児童生徒の実態に応じた適切な生活指導を行うことができた。	舎務 8名	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(18)ICTを活用し、児童生徒の余暇活動の充実を図る取り組みを行うことができた。		12.5%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
(19)児童生徒の人権を尊重し、気持ちに寄り添いながら接することができた。		62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
(20)生活指導や視覚障がい教育、ICT活用に関する専門性の向上を図るための自己研鑽に努めることができた。		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(21)他者への思いやりや豊かな心の育成に向けた取り組みを行うことができた。		12.5%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	

(22)発達の段階に応じた計画的なキャリア教育を推進することができた。		0.0%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	
(23)福祉制度やサービス、進路に関する情報をわかりやすく説明することができた。		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	25.0%	
(24)自立に向けた基本的な生活習慣の確立する教育ができた。		25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(25)集団生活におけるきまりや時間を意識した態度を育てる教育ができた。		25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	
(26)個別の教育支援計画、個別の指導計画、個別の年間指導計画について、保護者と共通理解を図って作成・実施・評価・改善ができた。	教務 舎務 27名	18.0%	70.0%	4.0%	0.0%	8.0%	
(27)幼児児童生徒の学校や寄宿舎生活の様子、学習の内容や成果について十分伝えることができた。		40.0%	56.0%	0.0%	0.0%	4.0%	
(28)地域の人材や資源を活用した学習を行うことができた。		15.0%	62.0%	19.0%	0.0%	4.0%	
(29)地域の特別支援教育のセンター的機能の充実に向け、視覚障がい教育に関する専門性向上に向けた取り組みを行うことができた。		4.0%	62.0%	15.0%	8.0%	11.0%	
(30)学校ホームページや学校だより、学級通信などを通して本校の教育活動について地域へわかりやすく発信し、理解啓発を行うことができた。		44.0%	56.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(31)消毒や定期的な換気、学習活動における密の回避などの感染症対策を適切に行うことができた。	教務 舎務 事務 30名	33.0%	67.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(32)火災や地震、不審者対応などの発生時に適切な対応ができることを意識して訓練に参加することができた。		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(33)校内外の施設や設備を点検し、適切に維持管理ができた。		37.0%	60.0%	3.0%	0.0%	0.0%	
(34)幼児児童生徒や保護者等の個人情報の管理を適切に行うことができた。		67.0%	33.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

令和6年度北海道旭川盲学校学校評価（保護者評価） 11名

評価項目	そう思う	おおむねそう思う	十分ではないと思う	そう思わない
I 子供の学校生活について (1)お子さんは学校へ行くことが楽しいと言っていますか、またそのように感じている様子が見られましたか。	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%
I 子供の学校生活について (2)お子さんは学校での学習がわかりやすいと言っていますか、またそのように感じている様子が見られましたか。	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%
I 子供の学校生活について (3)お子さんはタブレット端末などのICT機器を使った学習を楽しい、わかりやすいと言っていますか、またそのように感じている様子が見られましたか。	9.1%	90.9%	0.0%	0.0%
I 子供の学校生活について (4)お子さんは寄宿舎の生活が楽しいと言っていますか、またそのように感じている様子が見られましたか。(寄宿舎生保護者のみ回答ください)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
I 子供の学校生活について (5)お子さんにとって学校は健康で安全に過ごせる環境となっていましたか。	63.3%	27.3%	9.1%	0.0%
II 教職員の対応について (6)教職員は様々な相談がしやすい対応をしていましたか。	72.7%	18.2%	9.1%	0.0%
II 教職員の対応について (7)視覚障がい教育における専門的な助言を得ることができましたか。	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%
II 教職員の対応について (8)学校からの情報提供は十分でしたか、またタイムリーなものでしたか。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%
II 教職員の対応について (9)個人懇談の内容や時期、回数は適切でしたか。	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%
II 教職員の対応について (10)通知表はお子さんの様子が分かるものでしたか。	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%
II 教職員の対応について (11)個別の教育支援計画が十分生かされていましたか。	78.6%	14.3%	0.0%	0.0%
II 教職員の対応について (12)校内の連携や引き継ぎは適切に行われていましたか。	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%
II 教職員の対応について (13)進路に関する情報は適切に得られましたか。	45.4%	54.5%	0.0%	0.0%

令和6年度北海道旭川盲学校学校評価（地域の方評価）

評価項目	十分そう思う	おおむねそう思う	不十分だと思う	全くそう思わない
(1)本校の学習内容、行事などの様子がよく分かる	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(2) 学校行事では、子どもが生き生きと活動できている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(3) 交流教育が計画的に実施されている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
(4) 学校生活の安全管理などが十分配慮されている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
(5) 教材・教具の工夫がなされている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
(6) 地域や関係機関との連携を深めるための取組が十分行われている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
(7) 本校の教育機能や成果などが地域にPRされ、視覚障がい教育に対する理解・啓発が図られている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
(8) 特別支援学校として、地域のセンター的な役割が行われている。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%